

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)							3 事業評価 (Check)		
基本政策	第3章 基本政策3 やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】						事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず
施策領域	第5節 河川・水路						事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている
施策項目	施策2 河川・水路環境の整備						事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある
事業	河川管理						施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い
所属	道路河川課						事業の成果・分析 草刈りの定期回数を年間3回から4回に増やしたことで、苦情等は減少している状況である。		
事業概要	準用河川・普通河川及び野火止水用の草刈・清掃等を行い、河川環境の保全と維持管理を行う。								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他								
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度								
根拠法令等	河川法								
2 事業実績 (Do)							4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)		
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の方向性 <div style="text-align: center; font-size: 36px; font-weight: bold;">Ⅲ</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了	
予算・決算	予算現額 (円)		86,863,000						
	財源内訳	一般財源		83,263,000					
		特定財源		3,600,000					
	支出済額 (円)		86,625,986						
	不用額等 (円)		237,014						
	執行率 (%)		99.73%						
実施内容		定期的な草刈りや、河川施設の修繕を行った。						今後の取組方針 草刈りについては、継続していき、施設の管理については、現状を把握し、計画的に修繕していく必要がある。	
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	指標名	単位							
活動指標・成果指標	実施率	%	100						

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第3章 基本政策3 やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第5節 河川・水路			事業の必要性【市民ニーズ】	A	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策2 河川・水路環境の整備			事業の効率性【見直す余地】	B	A：余地はない B：余地はある	
事業	河川改修			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	道路河川課			事業の成果・分析	雨水浸透及び貯留施設の設置工事を発注し、着手している状況である。また、河川施設については、腐食が進んでいる箇所も多く、早急な対応が必要である。		
事業概要	河川の適正管理と周辺環境の保全のため、準用河川、普通河川、野火止用水及び各施設の維持補修を行い、治水安全度の向上を図る。また、大和田二・三丁目地区の雨水対策として、大和田三丁目地下調整池内の貯留水を遠隔にて監視ができる装置を整備するとともに、現在、建設中の（仮称）大和田三丁目公園において雨水浸透及び貯留施設を整備する。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	河川法、新座市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額 (円)		124,321,000				
	財源内訳	一般財源	23,421,000				
		特定財源	100,900,000				
	支出済額 (円)		58,482,200				
	不用額等 (円)		65,838,800				
	執行率 (%)		47.04%				
実施内容		大和田二・三丁目地区の雨水対策として、雨水浸透及び貯留施設の設置工事を実施した。					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	進捗率	%	10				
今後の方向性		II		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		令和6年度に雨水浸透及び貯留施設の設置工事するため、その他の施設の維持管理を今後も適正に維持管理していく必要がある。河川施設については、現状の状況を調査し、今後計画的に修繕していく必要がある。					